

健康づくり推進実施計画（第3次）目標・モニタリング指標一覧

1) 主な指標

指標	項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分	
1	健康寿命（平均自立期間）の延伸	男性	80.41(R2)	健康増進課 算定	81.16 (R8)	健康寿命延伸プラン（厚労省）では、2016年～2040年の24ヶ年で、3歳の健康寿命延伸を掲げており、6ヶ年相当に換算し0.75歳の延伸を目指す	国
		女性	84.93(R2)		85.68 (R8)		
2	2次保健医療圏域間の健康寿命の差の縮小	男性	1.92年(R2)	健康増進課 算定	減少 (R8)	健康寿命の最も長い圏域と最も短い圏域の差を縮小する。	国
		女性	1.31年(R2)				

2) 生活習慣病予防等の健康づくり

(1) 主体的な健康づくりに向けた県民意識の向上

指標	項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分	
数値目標							
3	健康無関心層の減少	県全体	9.2% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	第2次計画の目標を据え置く	国
4	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少	男性	75.6(R2)	人口動態統計 特殊報告	減少(R7)	健康日本21（第三次）の目標設定にあわせる	国
		女性	30.7(R2)				
5	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少	男性	88.7(R2)	人口動態統計 特殊報告	減少(R7)	健康日本21（第三次）の目標設定にあわせる	国
		女性	51.4(R2)				
6	特定健診の受診率の向上	県全体	49.7% (R2)	厚労省公表	60% (R9)	例年1年1%増のため、7%+αの増加を目指す	国
7	特定保健指導の実施率の向上	県全体	20.1% (R2)	厚労省公表	30% (R9)	例年1年1%増のため、7%+αの増加を目指す。	国
8	メタボリックシンドロームの該当者の割合の減少	県全体	16.1% (R2)	厚労省公表	12% (R9)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
9	メタボリックシンドロームの予備群の割合の減少	県全体	12.6% (R2)	厚労省公表	9.5% (R9)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
10	収縮期血圧130mmHg以上の者の減少	男性	39.5% (R1)	厚労省公表 (NDBオープンデータ)	減少(R7)	数値目標を設定せず現状値からの「減少」を目指す	国
		女性	29.0% (R1)		減少(R7)		
11	HbA1C8.0%以上の者の減少	男性	1.85% (R1)	厚労省公表 (NDBオープンデータ)	1.5% (R7)	国の目標の減少率を県の数字に当てはめて計算	国
		女性	0.66% (R1)		0.5% (R7)		
12	糖尿病合併症の減少（糖尿病性腎症新規透析導入患者の減少）	県全体	614人 (R3)	日本透析医学会（「我が国の慢性透析療法の現況」）	550人 (R8)	国の目標の減少率を県の数字に当てはめて計算	国

13	糖尿病の治療を継続している人の増加	県全体	68.5% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	75% (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
14	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少	県全体	13.8% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	10% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
15	健康づくりチャレンジ企業登録数の増加	県全体	2,163社 (R4)	健康増進課調べ	2,700社 (R10)	年100社増を目指す	国類似
16	がん年齢調整死亡率の減少	県全体	66.9 (R3)	人口動態統計	全国平均より5%以上低い状態(R9)	兵庫県がん対策推進計画の目標設定にあわせる	国
17	がん検診受診率の増加	胃がん	43.0% (R4)	国民生活基礎調査	60% (R10)	兵庫県がん対策推進計画の目標設定にあわせる	国
		肺がん	44.2% (R4)	国民生活基礎調査	60% (R10)		
		大腸がん	43.2% (R4)	国民生活基礎調査	60% (R10)		
		子宮頸がん	38.9% (R4)	国民生活基礎調査	60% (R10)		
		乳がん	42.8% (R4)	国民生活基礎調査	60% (R10)		
18	⑧脂質高値(LDLコレステロール160mg/dl)の者の減少	男性(特定健診受診者)	12.8% (R1)	厚労省公表(NDBオープンデータ)	9.60% (R7)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
		女性(特定健診受診者)	13.9% (R1)		10.50% (R7)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	
モニタリング目標							
モ1	かかりつけ医をもつ人の増加	県全体	69.7% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	—	—	独自
モ2	かかりつけ薬剤師・薬局を持つ人の増加	県全体	35.3% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	—	—	独自
(2) 食生活の改善							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
19	1日あたりの食塩摂取量の減少	県全体	9.8g (R3)	ひょうご食生活実態調査	7g(R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
20	1日あたりの野菜摂取量の増加	県全体	314.3g (R3)	ひょうご食生活実態調査	350g (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
21	果物摂取量100g未満の人の割合の減少	県全体	46.6% (R3)	ひょうご食生活実態調査	40% (R10)	健康日本21(第三次)の目標を達成しているため、県独自で設定する	国
22	朝食を食べる人の割合の増加	20代男性	47.0% (R3)	ひょうご食生活実態調査	82%以上 (R8)	食育推進計画の目標設定にあわせる	独自
		20代女性	64.9% (R3)	ひょうご食生活実態調査	84%以上 (R8)		
23	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べている人の割合の増加	県全体	37.5% (R3)	ひょうご食生活実態調査	75%以上 (R8)	食育推進計画の目標設定にあわせる	国
24	毎日、家族や友人と楽しく食事をしている人の割合の増加	県全体	71.1% (R3)	ひょうご食生活実態調査	75%以上 (R8)	食育推進計画の目標設定にあわせる	国
25	適正体重を維持している人の割合の増加	男性	31.5% (R3)	ひょうご食生活実態調査	30% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国

		女性	10.4% (R3)	ひょうご食生活実態調査	9% (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標を達成しているため、県独自で設定する	国
26	低栄養傾向 (BMI20 以下) の高齢者(65 歳以上)の割合の増加抑制	県全体	18.9% (R3)	ひょうご食生活実態調査	16.0% (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	独自
27	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価・改善を実施している特定給食施設の割合の増加	県全体	71.8% (R3)	衛生行政報告例	75% (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	国
モニタリング目標							
モ 3	栄養ケア・ステーションの設置数の増加	県全体	17 箇所 (R3)	健康増進課調べ	—	—	独自
モ 4	(新) 若年女性のやせ対策に取り組む市町数	県全体	—	健康増進課調べ	—	—	独自
モ 5	(新) 減塩・フレイル予防に関して行動・評価指標を設定し取り組む事業者数	県全体	—	健康増進課調べ	—	—	独自
(3) 運動習慣の定着							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
28	日常生活における歩数の増加	男性	7,405 歩 (R4)	国民健康栄養調査(兵庫県調査分)	7,500 歩 (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標を達成しているため、県独自で設定する	国
		女性	6,561 歩 (R4)	国民健康栄養調査(兵庫県調査分)	7,100 歩 (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	
29	運動を継続 (1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施+1 年以上継続) している人の割合の増加	県全体	35.4% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	40% (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	国
30	日常生活のなかで体を動かすことを習慣化している人の割合	県全体	36.50% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	増加 (R10)	基準となる国の計画等がないことから、数値目標は設定せず「増加」とする	独自
(4) たばこ対策の推進							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
31	習慣的に喫煙している人の割合の減少	県全体	12.4% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	10.0% (R10)	第 2 次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
		男性	23.7% (R3)		19.0% (R10)		
		女性	4.0%(R3)		3.0% (R10)		
32	受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	職場	21.6% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	0.0% (R10)	第 2 次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
		飲食店	17.3% (R3)		0.0% (R10)		
		行政機関	3.5%(R3)		0.0% (R10)		
		医療機関	4.6%(R3)		0.0% (R10)		

		家庭	8.0%(R3)		3.0% (R10)		国	
33	⑧ 対象施設における受動喫煙の防止等に関する条例の認知度の増加	県全体	64.2% (R5)	県民モニター調査	70.0% (R8)	受動喫煙被害の減少には条例の認知度向上が必要であるため、次回県民モニターまでに認知度70%以上を目標とする	独自	
34	⑧ COPD 死亡率(人口 10 万人対)の低下	県全体	9.0(R3)	人口動態調査	8.0(R10)	国の目標の減少率を県の数字に当てはめて計算	国	
(5) 次世代への健康づくり支援								
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分	
数値目標								
35	妊婦の喫煙率の減少	県全体	2.0%(R2)	母子保健調査	0.0% (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国	
36	育児期間中の両親の喫煙率の減少	父親	30.4% (R2)	母子保健調査	20.0% (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	独自	
		母親	5.0%(R2)		4.0% (R10)			
37	スポーツをする子どもの増加	小学校5年生	男児	91.7% (R4)	兵庫県児童生徒体力・運動能力調査(兵庫県教育委員会)	93.7% (R8)	兵庫県スポーツ推進計画の目標設定にあわせる	国
			女児	85.9% (R4)		89.7% (R8)		
		中学校2年生	男児	93.2% (R4)		95.0% (R8)		
			女児	82.3% (R4)		85.9% (R8)		
38	未成年者の飲酒をなくす	未成年者(中1、中3、高3)	0.9%(R3)	兵庫県健康づくり実態調査	0% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国	
39	未成年者の喫煙をなくす	未成年者(中1、中3、高3)	0%(R3)	兵庫県健康づくり実態調査	0% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国	
40	⑧ 児童・生徒における肥満傾向児の減少	県全体	4.10% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	成育医療等基本方針に基づく評価指標に合わせ減少と設定。	国	
モニタリング目標								
モ6	乳児のSIDSの乳児死亡率の減少	県全体	11.3(R3)	人口動態統計	—	—	独自	
モ7	乳児健診等の把握率の増加	乳児健診	99.9% (R3)	健康増進課調べ	—	—	独自	
		1才6ヶ月児健診	99.8% (R3)		—	—		
		3歳児健診	99.6% (R3)		—	—		
(6) 高齢者の健康づくり支援								
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分	
数値目標								

41	低栄養傾向 (BMI20 以下) の高齢者 (65 歳以上) の割合の増加抑制 (一部再掲)	65 歳以上男女	18.9% (R3)	ひょうご食生活実態調査	16.0% (R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	独自
42	⑨ 住民主体の「通いの場」への参加率	県全体	9.1%(R3)	厚生労働省調べ	11.6% (R8)	コロナ禍で減少する前の R1 に戻す	国類似
43	⑨ 高齢者有業率の増加	県全体	37.3% (R4)	就業構造基本調査	40.0% (R7)	「ひょうご経済・雇用活性化プラン」の目標値 38.3%(H29 全国平均)に H24 から H29 の全国平均の伸び率を加算し、40.0 を目指す。	国類似
44	⑨ A D L 維持等加算を算定する介護事業所の割合	県全体	調査中 (R4)	高齢政策課調べ	確認中 (R8)	兵庫県老人福祉計画で設定	独自
45	⑨ 在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱを算定する施設等の割合	県全体	調査中 (R4)	高齢政策課調べ	確認中 (R8)	兵庫県老人福祉計画で設定	独自
モニタリング目標							
モ 8	⑨ 兵庫県版フレイルチェック (後期高齢者の質問票 + 兵庫県フレイルチェック版)を行った高齢者数	県全体	2,292 人 (R3)	健康増進課調べ	—	—	独自
モ 9	⑨ オーラルフレイル対応歯科医療機関数の増加	県全体	249(R5)	兵庫県医師会調べ	—	—	独自
(7) 感染症その他の疾病予防							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
46	家庭での感染症予防対策に取り組む人の割合の増加	手洗い	95.1% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	95%(R10)	第 2 次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	独自
		うがい	64.3% (R3)		70%(R10)		
47	メタボリックシンドロームの該当者の割合の減少 (再掲)	県全体	16.1% (R2)	厚労省公表	12%	第 2 次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
48	糖尿病の治療を継続している人の増加 (再掲)	県全体	68.5% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	75%(R10)	健康日本 21 (第三次) の目標設定にあわせる	国
49	習慣的に喫煙している人の割合の減少 (再掲)	男性	23.7% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	19.0 % (R10)	第 2 次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
		女性	4.0%(R3)		3.0 % (R10)		
モニタリング目標							
モ 10	熱中症救急搬送者数の減少 (5~9 月)	県全体	2,094 人 (R3)	総務省消防庁 HP	—	—	独自

3) 歯及び口腔の健康づくり

(1) 総合的な推進							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
50	過去 1 年間に歯科健康診査を受診した人の割合の増加	20 歳以上	60.2% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	82%(R10)	国の目標の増加率を県の数字に当てはめて計算	国
モニタリング目標							

モ 11	過去1年間に歯科診療所で歯石除去や歯面清掃を受けた者の割合の増加	県全体	58.8% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	—	—	独自
(2) 次世代への支援							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
51	③ 3歳児で4本以上のう歯のある歯を有する者の割合の減少	県全体	2.9%(R3)	地域保健・健康増進事業報告	1.3% (R9)	国の目標の減少率を県の数字に当てはめて計算	国
モニタリング目標							
モ 12	妊婦歯科健診、または歯科専門職による相談に取り組む市町数	県全体	41市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
モ 13	④ フッ化物応用に取り組む市町数	県全体	19市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
モ 14	④ 中学生・高校生における歯肉炎を有する者の割合の減少	県全体	4.5% (R4)	保育所・認定こども園・幼稚園及び学校における歯科健診結果調査	—	—	独自
(3) 青年期・成人期の取組							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
52	過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合の増加(再掲)	20歳代	45.4% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	77% (R10)	国の目標の減少率を県の数字に当てはめて計算	国
53	④ 進行した歯周病(歯周炎)を有する者の割合の減少	40歳	44.2% (R3)	歯周病検診	34% (R9)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国参考
		50歳	53.9% (R3)	歯周病検診	44% (R9)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	
モニタリング目標							
モ 15	④ 特定健診の質問票から、必要の人に対して歯科受診を勧めている市町数の増加	県全体	13市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
(4) 高齢期の取組							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
54	口腔機能の維持・向上における咀嚼良好者割合の増加(60歳以上)	60歳以上	65.1% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	80% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
モニタリング目標							
モ 16	④ 後期高齢者歯科健診で、口腔機能検査を実施する市町数	県全体	35市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
モ 17	80歳で20本以上の歯を有する者の割合	80歳	54.6% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	—	—	独自
(5) 配慮を要する者への支援							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分

数値目標							
55	障害者(児)入所施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加	県全体	64.2% (R3)	健康増進課調べ	90% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
56	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加	県全体	31.9% (R3)	健康増進課調べ	50% (R10)	健康日本21(第三次)の目標設定にあわせる	国
モニタリング目標							
モ18	⑨ 配慮を要する者(※)の歯科相談窓口等の設置、または情報を把握し住民に周知している市町数の増加 ※障害者(児)、要介護高齢者、難病患者等	県全体	R6～調査予定	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
モ19	⑨ 要介護者を支援する各種専門職を対象とした誤嚥性肺炎を予防するための事業(口腔ケア研修会等)を実施している市町数の増加	県全体	16市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
(6) 歯と口腔の健康づくりの推進に向けた体制の整備							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
モニタリング目標							
モ20	歯科衛生士を配置する市町数の増加	県全体	18市町 (R5)	健康増進課調べ	—	—	独自
モ21	⑨ 歯科口腔保健に関する事業を実施する際、PDCAサイクルに沿った評価を行っている市町数の増加	県全体	17市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自
モ22	⑨ 災害時における保健活動マニュアルや指針等に歯科に関する項目が記載されている市町数の増加	県全体	12市町 (R5)	市町歯科保健対策実施状況調査	—	—	独自

4) こころの健康づくり

(1) 総合的な推進							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
57	自殺者数の減少	県全体	916人 (R3)	警察統計	600人 (R9)	兵庫県自殺対策計画の目標設定にあわせる	独自
58	眠れないことが頻繁にある人の割合の減少	未成年者 (中1、中3、高3)	31.2% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	県全体の目標設定にあわせる	国
		県全体	14.7% (R3)		減少 (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	
59	ストレスを大いに感じる人の割合の減少	未成年者 (中1、中3、高3)	4.0%(R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	県全体の目標設定にあわせる	国

		県全体	19.3% (R3)		減少 (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	国
60	悩み・苦労・ストレス・不満などがあつたとき、相談できない人の割合の減少	未成年者 (中1、 中3、高 3)	12.6% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	県全体の目標設定にあわせる	国
		県全体	3.1%(R3)		減少 (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	
61	ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業数	県全体	3,107社 (R3)	ひょうご仕事と生活センター活動実績	4,184社 (R8)	新県政推進重点プログラムの目標設定にあわせる	国類似
62	多量に飲酒する人の割合の減少	県全体	3.0%(R3)	兵庫県健康づくり実態調査	減少 (R10)	第2次計画の目標を達成していないことから、目標は据え置く	独自
63	住民主体の「通いの場」への参加率(再掲)	県全体	9.10% (R3)	厚生労働省調べ	11.6% (R8)	コロナ禍で減少する前のR1に戻す	国類似
64	⑨ 通いの場参加者の要介護度を把握している市町数	県全体	9市町(R4)	高齢政策課調べ	20市町	全市町の半数を目指す	独自
モニタリング目標							
モ 23	労働安全衛生法に基づくストレスチェック実施率の向上	県全体	81.0% (R2)	兵庫労働局発表資料	—	—	独自
モ 24	⑨ 精神障害の労災認定数	県全体	91件(R4)	厚生労働省調べ	—	—	独自
(2) 認知症の予防・早期発見の推進							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
数値目標							
65	⑨ チームオレンジのネットワーク構築市町数の増加	県全体	16市町 (R4)	健康増進課調べ	41市町 (R10)	全市町での構築を目指す	独自
モニタリング目標							
モ 25	⑨ 認知症予防健診等早期受診を促進するしくみづくりに取組む市町数	県全体	14市町 (R4)	健康増進課調べ	—	—	独自
モ 26	⑨ 認知症施策推進会議等へ認知症の本人が参画する市町数	県全体	5市町 (R4)	健康増進課調べ	—	—	独自
(3) 精神障害者への支援							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
モニタリング目標							
モ 27	⑨ 長期在院者数(1年以上)の減少	65歳以上	3,550人 (R4)	630調査	—	—	独自
		65歳未満	2,122人 (R4)		—		

5) 健康危機事案への対応

(1) 災害時における健康確保対策							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
モニタリング目標							
モ 28	災害時保健指導マニュアル策定市町数の増加	県全体	21 市町 (R3)	健康増進課調べ	—	—	独自
モ 29	災害に備え、非常食等を備蓄している世帯の割合の増加	県全体	74.0% (R3)	ひょうご食生活実態調査	—	—	独自
(2) 食中毒の発生予防・拡大防止							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
モニタリング目標							
モ 30	学校給食を原因とする食中毒の年間事件数	県全体	0 件(R3)	生活衛生課調べ	—	—	独自
モ 31	大量調理施設を原因とする食中毒の年間事件数	県全体	0 件(R3)	生活衛生課調べ	—	—	独自
モ 32	家庭における自然毒による食中毒の年間事件数	県全体	0 件(R3)	生活衛生課調べ	—	—	独自
(3) 感染症の発生予防・拡大防止							
指標		項目	現状値	出典	目標値	目標値の考え方	区分
モニタリング目標							
モ 33	家庭での感染症予防対策に取り組む人の割合の増加（再掲）	ワクチン接種	89.3% (R3)	兵庫県健康づくり実態調査	—	—	独自

分野名	目標 指標	目標 項目	モニタリング 指標
主な目標			
主目標	2	4	0
生活習慣病予防等の健康づくり			
(1) 主体的な健康づくりに向けた県民意識の向上	16	25	2
(2) 食生活の改善	9	11	3
(3) 運動習慣の定着	3	4	0
(4) たばこ対策の推進	4	10	0
(5) 次世代への健康づくり支援	6	10	2
(6) 高齢者の健康づくり支援	5	5	2
(7) 感染症その他の疾病予防	4	6	1
歯及び口腔の健康づくり			
(1) 総合的な推進	1	1	1
(2) 次世代への支援	1	1	3
(3) 青年期・成人期の取組	2	3	1
(4) 高齢期の取組	1	1	2
(5) 配慮を要する者への支援	2	2	2
(6) 歯と口腔の健康づくりの推進に向けた体制の整備	0	0	3
こころの健康づくり			
(1) ライフステージに対応した取組	8	11	2
(2) 認知症の予防・早期発見の推進	1	1	2
(3) 精神障害者への支援	0	0	1
健康危機事案への対応			
(1) 災害時における健康確保対策	0	0	2
(2) 食中毒の発生予防・拡大防止	0	0	3
(3) 感染症の発生予防・拡大防止	0	0	1
合計	65	95	33